

小・高交流（KISEP まなびあい）事業開始

11月4日から中丸小学校と北本高等学校の生徒の交流事業が始まります



中丸小学校の児童と北本高等学校の生徒による、あいさつ運動や小学校の授業において相互に交流を深める「小・高交流(KISEP※まなびあい)事業」が行われます。※Kitamoto Inter School Exchange Programの頭文字。小学生においては、学習や活動に対する興味・関心・意欲等を高め、高校生にはおいては、社会参加意識やボランティア意識の高揚を図ることを目的としています。

今年度はコロナウイルス感染症拡大防止の観点から、規模を縮小して実施しますが、限られた時間の中で交流を深めます。

日時

11月4日(水) 7:40～

会場

北本市立中丸小学校

時間

7:40～8:00 あいさつ運動 9:10～12:25 授業

内容

- あいさつ運動では、交通量の多い地点に高校生が立ち、あいさつを交わすだけでなく小学生の安全を見守ります。また、中丸小学校では、気持ちの良いあいさつで小学生を出迎えます。
- 授業では、高校生が全学級に出向き、小学校の担任の先生の補助として授業へ参加します。休み時間等においては、小学生と高校生とふれあう活動を行います

担当者コメント

毎年、あいさつ運動や授業、体育大会練習指導、高校での歌披露などさまざまな小・高交流(KISEPまなびあい)事業を実施しております。今年度は、交流事業を精選し、規模を縮小しての実施になりますが、地域との連携を深め、普段の学校生活では経験できない貴重な交流を図ってまいります。